

第13回九州選抜フットサル大会 実施要項

1. 名称

第13回九州選抜フットサル大会

2. 主催

九州フットサル連盟

3. 主管

長崎県フットサル連盟

4. 後援

九州サッカー協会

5. 特別協賛

未定

6. 協賛

株式会社 ミカサ

7. 協力

未定

8. 期日

2016年5月21日(土)～5月22日(日)

9. 会場

【佐世保市体育文化館：佐世保市光月町6-17 電話番号：0956-22-1522】

【東部スポーツ広場体育館：佐世保市浦川内町無番地 電話番号：0956-39-5855】

10. 参加資格

- (1)一般財団法人日本フットサル連盟(以下、本連盟という)に加盟承認された県フットサル連盟の選出チーム(以下、選抜チームという)であること。
- (2)選抜チームは、前号の県フットサル連盟に加盟するチーム(以下、加盟チームという)3チーム以上から選抜された選手により構成されたチームであること。
- (3)選抜チームは、加盟チームに登録された2001年4月1日以前に生まれた選手(ただし、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。)であること。
- (4)選抜チームには、最低3人以上の1993年4月2日以降に生まれた者を含むこと。
- (5)外国籍選手は1チームあたり3人までの登録を認める。
- (6)地域大会において、選手は、他のチームで参加していないこと。
- (7)日本フットサルリーグに参加しているチーム所属選手の出場は認めない。(Fリーグ特別指定選手を含む)

11. 参加チーム

九州各県代表1チームの計8チームとする。但し、各県代表に欠員が生じた場合には審議する。

12. 大会形式

- (1)8チームを4チームずつ2グループに分けリーグ戦を行う。各グループに前年度の上位2チームをシードする。Iグループ1位対IIグループ2位チーム及びIIグループ1位対Iグループ

プ2位による代表決定戦を行う。勝利した2チームに全国大会への出場権を与え、決勝戦は行わない（予定）。

(2) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決しない場合）

グループリーグ：引分け

代表決定戦：

競技時間内で勝敗が決定しない場合は、10分間（5分ハーフ）の延長戦を行う。延長戦で勝敗が決定しない場合は、ペナルティーマークからのキック（以下「PK方式」という。）により決定する。

PK方式に入る前のインターバル1分。

グループリーグにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。

勝点は、勝ち：3、引き分け：1、負け：0とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム間の対戦結果
- ② 当該チーム間の得失点差
- ③ 当該チーム間の総得点数
- ④ グループ内での総得失点差
- ⑤ グループ内での総得点数
- ⑥ 下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム

| | |
|---------------------|-------|
| i) 警告1件 | 1ポイント |
| ii) 警告2件によるレッドカード1枚 | 3ポイント |
| iii) 退場1件 | 3ポイント |
| iv) 警告1件に続くレッドカード1枚 | 4ポイント |
- ⑦ 抽選

13.競技規定

大会実施年度の（公財）日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。

(1) ピッチサイズ：原則として40m×20m

(2) 使用球：:MIKASA社制フットサル4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5名

交替要員の数：9名

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員：4名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、パンツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず

携行すること。

- (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - (エ) パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーのジャージーまたはシャツは、自チームのゴールキーパーと同一の色、デザインとする。
 - (オ) シャツには、参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - (カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーのために用意される。
 - (キ) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」という。）のユニフォーム規程に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。
 - (ク) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - (ケ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。ただし、本大会については、旧ユニフォーム規程による運用も許容する。
- ② 靴：靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明以外の色はノンマーキングシューズで、スパイクシューズではないフットサルシューズのみを使用可能とする。
ただし、本大会会場の利用規定により前述の靴であっても使用できない場合がある。
 - ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。
 - ④ 靴：フットサル用シューズのみ使用可能とする。ただし、本大会会場の利用規定により靴底の接地面が紺色、白色もしくは無色透明以外の色はノンマーキングシューズであっても使用できない場合がある。
- (6) 本大会期間中、異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。ただし、グループリーグでの警告累積は代表決定戦へは持ち越さない。また、グループリーグ最終戦で警告を受けたことによる出場停止については、グループリーグ終了時点で失効する。
本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

14. 懲罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、グループリーグ終了時点で警告の累積が1回るとき、

または本大会終了のとき、警告の累積は消滅する。

- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該選抜チームが直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15.参加申込

- (1) 参加申込書に記載しうる人員は、1チーム当たり26名（役員6名・選手20名）を上限とする。

- (2) 申込締切日

原紙：平成28年5月9日（月） 17：00 必着

データ：平成28年5月9日（月） 17：00必着

- (3) 申込先（原紙を①に郵送、データを①②に送信）

原紙：参加申込書、メンバー提出用紙、
プライバシーポリシー同意書、

- ①一般社団法人 長崎県サッカー協会

〒850-0851

長崎県長崎市古川町6番35号 タナカビル2F

データ：参加申込書電子データ、メンバー提出用紙電子データ

- ①長崎県フットサル委員長 名切正彦

nakiri-oc10@mxm.cncm.ne.jp)

- ②九州フットサル連盟理事長 吉村大作

mexico869002@yahoo.co.jp

※データは①、②の両方に送信すること。

- (4) 参加申込書には必ず県フットサル連盟会長（または理事長）の印を捺印し送付すること。
- (5) 選手変更は3名を上限に可能とする。日本サッカー協会発行の変更届に記入し、コピー15部を監督会議にて届出ること。

※選手変更の対象となる選手は、第10条の定める参加資格を満たしていること。

- (6) 参加申込の手続き（郵送・データ送信）は、必ず県フットサル連盟代表者が行うこと。

16. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子選手証の写し（写真が登録されたもの）を、試合会場に持参すること。電子選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

17. 組合せ

九州フットサル連盟において抽選を行い、決定する。

18. 参加料

50,000円を代表者会議時に徴収する。

19. 表彰

上位2チームを表彰する。

20.代表者会議

2016年5月20日(金) 19:00 ~東部スポーツ広場体育館 研修室
佐世保市浦川内町無番地

21. 傷害補償

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

22.その他

- (1) 第32回全国選抜フットサル大会(2016年9月30日(金)~10月2日(日)) (大阪市:大阪中央体育館)への出場権を上位2チームに与える。
- (2) 各試合の70分前に両チームの代表者、審判員等とのマッチコーディネーションミーティングを開催する。マッチコーディネーションミーティングにおいてメンバー提出用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。なお、チームの代表者は監督であること。*チームは、ユニフォーム、電子選手証(写)及びメンバー票を持参する。
- (3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。
- (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対3 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (5) 大会要項に規定されていない事項については、本大会実施委員会において協議のうえ決定する。